

参加
無料

認知症予防は可能か？

高齢社会において認知症患者は急激に増加の一途をたどっています。介護が必要になった原因では、脳血管疾患に次いで2番目に多く、医療費を圧迫しています。このため若い世代からの認知症予防が重要です。今回は認知症とは、**どんな食べ物が予防になるか、漢方薬の働き、疫学的見地からの予防策等**が話されます。

なお、会場にて受講頂く方には『ヒトは何故それを食べるのかー食経験を考える63のヒント』（中央法規出版）を謹呈させていただきます。

令和5年3/5（日）

13時開演（17時30分まで）

会場 福岡市健康づくりセンター（あいれふ）10階講堂

福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号 電話 092-751-7778

講演（ハイブリッド形式）

1. 「認知症のメカニズム： ～どうして？防ぐ方法はないの？～」
野田 百美先生（西安交通大学客員教授）
2. 「食品や生薬は認知症予防に役立つか？」
正山 征洋先生（九漢研・九大名誉教授・長崎国際大薬・東亜大）
3. 「マウスから学ぶ～記憶の病と漢方薬～」
松本 欣三先生（富山大名誉教授・第一薬大教授）
4. 「生活習慣と認知症」
二宮 利治先生（九大医教授）
5. 総合討論

今回の全講演（ハイブリッド）聴講により認定薬剤師3ポイントが予定されています。

「申し込み先」

九州漢方研究会ホームページのトップページより申し込みお願い致します。

<https://kyushu-kampo.info/>

「問い合わせ先」

九州漢方研究会事務局（担当 齊藤）

Tel：092-406-4061

E-mail：manekineko@chorus.ocn.ne.jp

主催 九州漢方研究会 後援

一般社団法人
一般財団法人

福岡市

福岡市薬剤師会

医療経済研究・社会保険福祉協会

